

2014年10月吉日

会員各位

愛知県保険医協会  
理事長 荻野 高敏

## 消費税の増税は中止し、医療への「ゼロ税率」を求める 医師・歯科医師署名にご協力ください

安倍首相は7月～9月の景気動向をみて、来年10月からの消費税10%を決める予定です。医療機関に莫大な「控除対象外消費税」(損税)を負わせ、患者には「医療は非課税」としながら薬価などの消費税を負担させる仕組みになっています。これを「ニセ非課税」と言います。

「軽減税率」や「原則課税」などを主張する動きもありますが、「保険診療に課税」となれば患者には負担増・受診抑制、医療機関には事務負担の増大を招きます。

私たちの要求は、「完全に非課税」にするために、「免税」とし、税率0%で実務上「課税」として還付請求できる仕組みです。消費税増税は、景気をさらに悪化させ、患者がますます医療にかかりにくくなるとともに、地域医療の崩壊に拍車をかけます。医療機関にとっては死活問題です。

つきましては、下記の医師・歯科医師署名にご協力をお願いいたします。

### 記

◎署名用紙 … 先生ご自身の医師・歯科医師署名です。(ゴム印でも可)  
※同じ医療機関に複数の医師・歯科医師が所属している場合、1枚の用紙に複数のお名前をご記入いただいても結構です。

◎返送方法 … FAXでご返信をお願いします。  
(愛知県保険医協会行き/FAX052-834-3512)

◎締め切り … 第1次分 10月20日(最終11月10日とさせていただきます)

◎提出方法 … いただいた先生方のお名前を連名にして、10月、11月の保団連国会行動で、首相、厚労大臣、財務大臣および地元選出衆参国會議員などに提出します。



以上

<連絡先> この医師・歯科医師署名に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

愛知県保険医協会・署名係 〒466-8655 名古屋市昭和区妙見町19-2  
TEL 052-832-1346 FAX 052-834-3512

**医師・歯科医師署名 記入欄 FAX 052-834-3512**

### 消費税の増税は中止し、医療への「ゼロ税率」を求める要望

国民の生活と医療を守るため、以下の事項を強く要望いたします。

- 一、消費税の増税は中止すること。
- 一、医療機関が負担した社会保険診療報酬にかかる消費税は「ゼロ税率」を適用して還付すること

住所

氏名

(複数の医師・歯科医師の記入も可)

医療機関名(ゴム印可)

私の一言 ※ひと言があればご記入ください